

ＣＳ（コミュニティスクール）だより

たのも～

2026
9月

両小野学園
運営協議会
広報委員会

第1回　両小野学園運営協議会

4月23日（木）に第1回両小野学園運営協議会が開催されました。まずは新しく学園に赴任された先生方の自己紹介がありその後、園長・各学校長による運営方針・計画の説明、各専門委員会の活動計画発表が行われました。また、両小野学園あり方検討委員会の今後の進め方も共有され、今年度のスタートにふさわしい有意義な協議の場となりました。






第2回　小中合同職員会・両小野学園運営協議会

8月4日（火）に第2回両小野学園運営協議会が開催されました。第１部では学園運営協議員と保・小・中職員による座談会を行いました。両小野地区の昔の姿をお聞きして職員が両小野という地域を知る良い機会となりました。第２部では園長・各学校長からの活動報告、あり方検討委員会からの報告各委員会ごとに付箋を使ったワークショップ形式で両小野学園のこれからについて、しっかりと熱議ができる場となりました。協議会終了後、大出公民館に移動し、終始なごやかな雰囲気のなかで懇親会も行われました。

両小野学園あり方検討委員会　発足



両小野学園のあり方を一緒に考えませんか？

令和６年度に両小野地区の出生数が１桁となった危機感を感じた有志による検討を経て令和８年４月１日「両小野学園あり方検討委員会」がスタートしました。 本委員会は地域や保護者が、これからの学校や地域のあり方、より良い教育環境を築くための議論を行う場です。 ５月２０日には第１回委員会が開催され、熱い意見交換が行われました。

日程は随時回覧版でもお知らせしています。
ぜひ気軽にお越しください。

今後の日程

第４回　１０月２１日（水）
第５回　１１月１８日（水）
第６回　令和９年
　　１月２０日（水）
第７回　　２月１７日（水）

場所：北小野地区センター
時間：18：30～
会議は傍聴可能です

配布資料・議事録を
随時公開中



中学校の アントレプレナー学習

アントレプレナーシップ（起業家精神）になぞらえて命名された両小野中学校独自の総合的な学習。地域が抱える課題を“自分事”として捉え、自分たちに何ができるのかを追求する探求的な学習のことです。

昨年度から 学年ごとにテーマを設定して取り組んでいます

１年生：販売促進課 地域交流課

まずはうとうを知るために5月22日、地域の矢島さんを中学校へお呼びしてうとうの歴史や、うとうに接するときの心構えなどを教えてもらいました。
うとうのグッズ作りに向け、どんなものが喜んでもらえるのかグループごとに考え製作中です。毎年好評のカレンダー作りも頑張っています。





２年生：困りごと解決課 ボランティア促進課

「万事屋（よろずや）うとう」と銘打って学区内の個人や団体に要望を募り地域の困りごとの解決を手伝う貢献活動をしています。北小野駐在所近くの耕作放棄地の解消を任され、ひまわり畑にする為に草取りや畑を耕し種をまきました。また小野郵便局の花壇整備や、高齢者が楽しめるレリクレーションの考案、春宮公民館の朽ちたベンチの改修などに取り組んでいます。





３年生：地域発信課 みらい創造課

①11月辰野町中学生議会での発表に向けて提案内容を探求。
②ど真ん中ウォークでの名所案内や参加記念品の企画・作成。
③1月末の塩尻市の探求アワードでの発表に向けて「うとうくんの誕生秘話」をまとめ発表。
④うとう君パズルを作成し、保育園やきりとうさんへのプレゼントを企画。
クラスを4つのグループに分けて取り組んでいます。





11月23日(祝月）には『アントレプレナー学習発表会』を開催します。
地域の方の参観もお待ちしています。

両小野学園運営協議会長

小野　芳幸



両小野学園運営協議会へのご支援に心より感謝いたします。本年度、学園の将来像を地域とともに描くため、両小野学園あり方検討委員会が発足しました。保護者、地域代表、ボランティアの皆様による16名で構成され、塩尻市北小野と辰野町小野から各8名が参加しています。多様な立場から意見を寄せ合い議論を深め、令和9年度中の要望書取りまとめを目指します。地域と学園が協力し、より良い学びの環境づくりを進めてまいります。

各委員会より今年度の目標



地域委員会
牛丸　圭也

主役は子供たち、雑談から線が太くなってゆく道筋を探すお手伝いを心がけます。



学園支援委員会
神戸　保

学園の要望に答えると共に、地域の願いや想いを反映させる取り組みをしたい。



評価委員会
山田　富康

学園内の交流活動や探究活動を共に高めていきます。



広報委員会
竹澤　克彦

「たのも～」の発行と、ホームページの充実を図り学園の魅力を届けてまいります。